



クリティカルとは何か

言語文化教育研究学会 第4回研究集会

2017.12.9 土 13:00 ~ 20:30

~10日 9:00 ~ 13:30

会場 ホテル熊本テルサ (熊本県熊本市)

参加費 会員 14,000 円
非会員 16,000 円
(宿泊費・懇親会費・朝食代込み)

会員 3,000 円
非会員 5,000 円
(研究集会のみの参加—
追加 6,000 円で懇親会の参加可)

定員 25 名

話題提供者 苫野一徳 (熊本大学教育学部)



【プロフィール】

苫野一徳 (とまの・いっとく) 1980 年生まれ。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学。博士 (教育学)。現在、熊本大学教育学部准教授。主な著書に『どのような教育が「よい」教育か』(講談社)、『勉強するのは何のため?』(日本評論社)、『教育の力』(講談社)、『「自由」はいかに可能か』(NHK 出版)、『子どもの頃から哲学者』(大和書房)、『公教育をイチから考えよう』(日本評論社、リヒテルズ直子氏との共著) などがある。

お問い合わせ meeting@alce.jp
詳細情報 <http://alce.jp/meeting/>



クリティカルとは何か

研究集会趣旨

- 「学習者の批判的能力を育てる活動」
- 「クリティカルシンキングを促す」
- 「実践を批判的（クリティカル）にふりかえる」

このように「批判的」や「クリティカル」ということばをよく見聞きしますが、そもそも批判的やクリティカルとはどういうことなのでしょう。今回の研究集会は合宿形式で行い、1泊2日にわたってこのテーマについてみんなで一緒に考えたいと思います。研究集会には哲学・教育学者の苦野一徳氏(熊本大学教育学部)をお招きし、本質的思考という観点から「クリティカル」について考えます。参加者には事前に苦野氏の『はじめての哲学的思考』（2017年・ちくま書房）を読んでいただき、研究集会で苦野氏を交えてみんなで議論します。

研究集会

スケジュール（予定）

- | | |
|-----|---|
| 1日目 | <ul style="list-style-type: none">・会員による発表・『はじめての哲学的思考』に関する参加者同士のディスカッション・懇親会 |
| 2日目 | <ul style="list-style-type: none">・苦野氏を交えたディスカッション・苦野氏を交えた昼食会（参加費別途） |

発表者募集

2017年5月31日（水）日本時間 23:59 締切

本研究集会では、ことばと文化の教育を「クリティカル・批判的」な観点から扱った発表を募集します。

発表申込締切 2017年5月31日（水）

発表形式 口頭発表（発表20分・質疑応答/ディスカッション20分とする）

応募資格 発表応募時点で言語文化教育研究学会の会員であること

応募方法 word形式のファイルにて

- ・お名前
- ・ご所属
- ・連絡先メールアドレス
- ・発表概要（1200字程度）

を、研究集会事務局までメールでお送りください。

発表申込先 meeting@alce.jp（研究集会事務局）

参加申込方法

1. 以下の内容をメール本文にご記入の上、meeting@alce.jp（研究集会事務局）までお申し込みください。

件名 第4回研究集会参加希望

本文 お名前

ご所属（任意）

会員/非会員の別

宿泊が必要かを明記してください。

2. お申し込みのメールに折り返す形で事務局から参加費の納入方法についてお知らせいたします。

参加申込先 meeting@alce.jp